

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成21年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	小瀬スポーツ公園	所管課	都市計画課
所在地	甲府市小瀬町840	設置年月日 (改築年月日等)	昭和61年
管理方式	指定管理者((財)山梨県体育協会、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	①以下にあげる都市公園としての機能を発揮すること。 ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮すること ・良好な緑地景観、環境を提供すること ②スポーツの場を提供すること ③主催事業の実施を通じて、スポーツに親しむ機会を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	第1種公認陸上競技場、第3種公認陸上(補助)競技場、球技場、アイスアリーナ、体育館、野球場、公認水泳場、庭球場、武道館、弓道場、相撲場、クライミング場、クラフトタワー、芝生広場、緑地、園路広場、駐車場		
主な業務内容	① 施設・備品の管理運営業務 ② スポーツ振興業務 ③ 施設(緑地を含む)・設備の維持管理業務 ④ 県が実施する大会等への協力		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・ 利用状況等	緑が丘スポーツ公園
-------------------	-----------

3. 利用状況

単位:人、%

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	1,613,830	1,683,891	1,774,036	
	有料施設利用者数 (観客数を含む)	591,927 (1,005,502)	576,209 (1,038,936)	610,100 (1,109,341)	
	利用者数合計	1,613,830	1,683,891	1,774,036	
	目標値	1,465,000	1,555,000	1,650,000	1,775,000
	目標値設定の考え方	昨年度の実績値を達成の目標とする。	H19は、関東陸上競技会(5日間)やJ1リーグであったが、H20は開催されず、J2降格等があり、観客等の減少が見込まれる。	H21は、体育館の空調工事があり利用者の減少が見込まれる。	昨年度の実績値を達成の目標とする。
	対19年度比	100.0%	104.3%	109.9%	110.0%
稼働率					

4. 収支状況

単位:円、%

		平成20年度	平成21年度 (計画値)	平成21年度 (実績値)	平成22年度 (計画値)
収入	施設利用料	120,055,000	114,440,000	128,423,000	110,653,000
	指定管理者委託料	459,048,000	443,562,000	443,562,000	420,275,000
	その他	21,012,000	9,672,000	11,396,000	5,426,000
	収入合計(A)	600,115,000	567,674,000	583,381,000	536,354,000
支出	人件費	201,678,000	208,344,000	198,006,000	186,265,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	368,041,000	359,330,000	361,611,000	350,089,000
	(うち外部委託費)(B)	157,890,000	172,249,000	154,808,000	166,484,000
	支出合計(C)	569,719,000	567,674,000	559,617,000	536,354,000
収支差額(A-C)		30,396,000	0	23,764,000	0
外部委託比率(B÷C)		27.7%	30.3%	27.7%	31.0%
利用者一人当たりの経費		273	269	250	237

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成21年4月～22年3月、実施方法:公園利用者へのアンケート、回答数:1400人
-------	--

単位:%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
①良好な緑地環境の提供	58.0%	40.0%	2.0%	0.0%
②遊び、憩いの場の提供	51.0%	42.0%	7.0%	0.0%
③スポーツの場の提供	50.0%	38.0%	12.0%	0.0%
④イベント・教室	85.0%	13.0%	1.0%	0.0%
⑤広報、接客等	63.0%	26.0%	11.0%	0.0%
⑥自主事業	75.0%	24.0%	1.0%	0.0%
各項目の平均	63.7%	30.6%	5.7%	0.0%

利用者の意見	・遊具がもっとたくさんほしい。
利用者の意見への対応	・芝生広場・自由広場に遊具を設置した。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	概ね業務計画書以上の管理を実施した。 施設の老朽化に伴う劣化及び不具合箇所の早期発見・修繕を行うとともに、整った公園環境や高レベルな機能を提供できるスポーツ施設を維持するため、適切な保守・点検や植栽管理を計画以上に実施することにより、来園者・施設利用者に安全で快適な環境を提供できたと考える。	全体的に、適切な維持管理が行われている。施設の供用開始から20年以上が経過しており、各所が老朽化しているため、不具合箇所の早期の発見及び修繕に努めていた。
運営業務	多くの県民に親しまれる憩いの場として、また県内で最も充実した複合スポーツ施設としてその機能を十分に発揮できるよう取り組んだ。	施設の管理が適切に行われていた。体育館空調設置工事に伴い施設が利用できない期間も、トラブルがないよう利用調整を行った。
自主事業	業務計画書どおり実施した。	指定管理者の提案により様々な催しやサービスが実施され、利用者の要望に答えている。
利用状況	公園にふさわしいイベントの実施に取り組み多数の方々に来園いただいたと考える。また、業務計画書に基づく各種（利用時間の拡大、無休営業、親切・丁寧な接客、迅速な対応等）の取り組みを、職員が日々誠心誠意努力した成果と考える。	利用時間の拡大や無休営業による努力が利用増につながったものと考えられる。
収支状況	親切・丁寧・迅速を第一に接客に取り組んだ結果、利用収入は事業計画を上回る収入額となった。支出についても、節減に取り組む経費を削減した。	収支差額を施設整備や利用者の要望に答え遊具を設置するなど、公園利用者のために還元したことは評価できる。
利用者満足度	寄せられた意見を基に、広報の方法の変更や実施方法を検討しイベントの運営を行った。	概ね良好な満足度を得ていると判断できる。要望可能なものについては実現に向けて努力していくこと。
運営目標の達成状況	運営目標の指標 入園者数 目標値 1,650,000人 → 実績値 1,774,036人 有料施設利用者数 目標値 1,000,000人 → 実績値 1,109,341人 入園者数、有料施設利用者数ともに目標値を上回り、目標を達成できた。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設の安全管理や災害時の備えが適切に行われていた。 無休営業による利用収入の増や、経費削減による収入を施設整備に還元し、利用者の利便を図ったことは大いに評価できる。 また、スポーツ振興業務、スポーツ講習会開催業務も計画的に行われており、管理運営は効果的・効率的であった。 施設の老朽化が進んでいるため、施設等の維持管理を強化すること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	経年劣化等により頻繁に発生する施設・設備等の修繕において、迅速に対応し安全確保を第一に利便性を低下させることのないよう実施していた。	

7. 管理体制(組織図)

